

## 平成23年度第3回宇都宮市民大学運営協議会 議事録

- 日 時 平成23年12月14日(水) 午前10時～11時30分  
○場 所 人材かがやきセンター 研修室(宇都宮市中央生涯学習センター5階)  
○出席者 委員 9名(齋藤会長, 半田副会長, 石野委員, 高橋委員, 武熊委員,  
竹澤委員, 花積委員, 増田委員, 渡辺委員)  
事務局 10名(生涯学習課長, 課長補佐, 外8名)

○公開・非公開の別 公開

○傍聴人 0人

○会議次第

- 1 開 会
- 2 挨 拶
- 3 議 題

- (1) 平成23年度市民大学後期講座実施状況について
- (2) 平成23年度市民大学講座企画運営選考委員会における選考結果の承認について
- (3) 平成24年度市民大学運営方針(案)について
- (4) その他

- 4 閉 会

### ○ 会長挨拶(齋藤会長)

11月9日合同開講式・公開講座が開かれ、前期の開講式と同じように盛り上がりました。公開講座では藤井敬三先生に「暮らしにもっと笑いを～ユーモアコミュニケーションのすすめ～」というテーマで御講義いただき、直接市民に、「これからの生活をこうしていこう」という積極的な呼びかけがありました。市民大学は、いろいろな知識を皆さんに学んでいただいて、その中で新しい自分を高めるという間接的な目的がありますが、先生のお話は直接的で「市民に対して暮らしに笑いを積極的に取り込もう」と話され大変よかったです。市民の方々にも非常に喜びを与えたと聞いています。

今年は大震災があり、社会生活を送っていく中で、社会のためにどのように考え、どのような事をしなければならぬかという反省を求められました。この天災は人間の生き方への警鐘を鳴らし、私たちは今の社会教育の取り組みに対して、このままでよいのかという事を迫られたわけです。

平成18年ごろ、「早寝早起き朝ごはん」という文部省の新しい考え方が示され、これは今の社会教育から目を覚ましてほしいという思いをこめてのテーマだと思っています。しかしまだ手前で止まっている気がします。まだ社会のために成すべきことをしていないと

思うのです。「朝ごはん」で止まらずに、先に進まなくてはならないのです。

合同開講式や公開講座という新しい方式が、事務局の狙いどおりに、確実に人々に効果をもたらしていると私は期待しています。

本日は、来年度の市民大学のあり方等について御審議いただきます。どうぞよろしくお願い致します。

#### 【議事（１）平成２３年度市民大学後期講座実施状況について】

竹澤委員）私も合同開講式に参加したが、この受講生のアンケートに「受講生が一同に会することに意味がある」とあるが、まさにその通りで、会場に行ってみると、資料に年代別の集計が記載されているが、どのような年代の人が来ていたとか、直接感じてみる事ができた。これこそが合同開講式のいい効果であり、非常に有意義だと感じた。

#### 【議事（２）平成２３年度市民大学講座企画運営選考委員会における選考結果の承認について】

承認された。

#### 【議事（３）平成２４年度市民大学運営方針（案）について】

高橋委員）コース別選定状況では、あわせて１０企画あり、大学連携企画はいずれも後期という話が先程あったが、前期・後期の関係はどのようになるのか。

事務局 ⇒共和大学との連携をはかる「子育て」の講座については、前期がよろしいと伺っていて、前期が可能であれば前期１本開催する予定です。

石野委員）今年度選考委員会として参加した感想だが、このカテゴリーについて、実際選考しているとわかりにくい。たとえば、コミュニケーション学にある「数楽」については、コミュニケーション学としての設定でどうなのかと。そこは事務局が調整し趣旨にあったものにしていく必要があるのではないかと。

齋藤会長）事務局で総合的な調整をはかっていくことになるだろう。

#### 【議事（４）その他】

事務局 ⇒今回の承認をふまえ、講座運営についての提案をさせていただきます。

来年度、生涯学習コーディネーターに協力していただく講座は9講座となりました。

生涯学習コーディネーター企画に対し、3万円の講座企画運営費を交付しています。なるべく早く交付ができないのかという御意見をいただいております。利便性の確保について事務局で検討してみましたところ、本来であれば補正予算を組み、新たに協議会に付議して御承認していただかなければなりません。開催することが難しいと思われまますので、本日御承認を得られれば9企画3万円で計27万円を、12月末または1月当初に企画者の皆さんに交付できるように手続きをとりたいと思います。

講座企画運営費については、今年度3月末にいったん精算していただき、残額分については来年度4月当初にまた請求していただき交付することとさせていただきます。

できましたら、会長の御専決ということで事務局で協議させていただきます。今後の決算時に正式な御報告をさせていただきますということでよろしいか提案をさせていただきます。

事務局の提案について了解していただいた。

事務局 ⇒市民大学後期のパンフレットを机上に配付しています。現在、後期講座を開催しており、今週から来年1月に終了となります。御多忙のところ恐縮ですが、お時間のある時にぜひ御見学いただければ事務局としては、幸いです。